

## 平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 2 月 4 日

会社名 株式会社イーシー・ワン

（コード番号：2310 JASDAQ）

（URL <http://www.ec-one.com/>）

代表者 代表取締役社長 最首 英裕

TEL：(03) 5614 7020

問合せ先責任者 取締役管理本部長 村永 実

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 法人税等の計上基準及びその他影響額が僅少なものについては、一部簡便な手続きを採用しております。  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17年3月期第3四半期	2,394 ( 0.7 )	60 ( - )	67 ( - )	42 ( - )
16年3月期第3四半期	2,410 ( - )			
(参考)16年3月期	3,726	89	104	103

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	1,270.45	
16年3月期第3四半期		
(参考)16年3月期	3,131.33	

(注)四半期財務・業績の概況は当連結会計期間より作成しておりますので、前第3四半期の数値は、売上高を除き、記載しておりません。

#### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期の我が国経済は、引続き設備投資が堅調に推移するなど、穏やかな回復基調が続いておりますが、在庫調整や原油価格の高騰など不透明感も出始めております。情報産業サービスにおきましては、企業の情報化投資の需要は底固く推移しているものの、投資効果に対する要求水準の高まりと低価格化の傾向は続いており、依然として厳しい収益環境にあります。

このような環境の中、当社は受注審査を徹底し、またプロジェクト監査を実施するなど不採算案件の発生防止に努める一方で、コスト削減を推進しました。

当第3四半期の業績は、売上高 2,394 百万円（前年同四半期比 0.7% 減）、営業損失 60 百万円、経常損失 67 百万円、純損失 42 百万円と損失が先行しておりますが、概ね計画の範囲内となっております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
17年3月期第3四半期 16年3月期第3四半期	3,437	2,376	69.1	71,414.80
(参考)16年3月期	3,956	2,407	60.9	72,849.62

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
17年3月期第3四半期 16年3月期第3四半期	112	99	130	1,268
(参考)16年3月期	243	19	614	1,148

[ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第3四半期における総資産は3,437百万円となり、前連結会計期間末と比べ519百万円減少致しました。また株主資本は2,376百万円で前連結会計年度末と比べ31百万円減少し、株主資本比率は69.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計期間末に比べ119百万円増加し、1,268百万円となりました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、112百万円となりました。これは主に仕入債務の減少による支出584百万円が売上債権の減少による収入421百万円を上回ったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、99百万円となりました。これは主に敷金保証金の回収104百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、130百万円となりました。これは主に長期借入金の借入れによる収入400百万円が短期借入金の増減による支出220百万円を上回ったことによるものであります。

3. 平成17年3月期の業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
連結業績予想 単体業績予想	3,500	80	40
	3,300	50	20

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (連結) 1,205円76銭 (単体) 602円88銭

[ 業績予想に関する定性的情報等 ]

当社の売上高は過去、第2四半期及び第4四半期に集中する傾向がありますが、当第3四半期の業績は、概ね計画通りに推移しており、平成16年11月12日に発表致しました業績予想に変更はありません。

上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想には、様々なリスクや、不確実性を内包しており、経済環境等の変化等により、実際の業績はこれらの見通しから異なる結果となる可能性があります。

## 〔添付資料〕

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別		(参考)前連結会計期間末	
	当第3四半期末 平成16年12月31日現在		平成16年3月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%
流動資産				
1. 現金及び預金	1,268,061		1,148,887	
2. 売掛金	1,115,049		1,536,523	
3. たな卸資産	236,811		355,187	
4. 繰延税金資産	91,594		130,824	
5. その他	188,835		190,662	
貸倒引当金	1,280		1,710	
流動資産合計	2,899,072	84.3	3,360,375	84.9
固定資産				
1. 有形固定資産				
(1) 建物	39,884		44,523	
(2) 器具備品	37,197		40,819	
有形固定資産計	77,082	2.3	85,342	2.2
2. 無形固定資産	30,937	0.9	41,068	1.0
3. 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	59,116		60,116	
(2) 敷金保証金	136,467		240,904	
(3) 長期性預金	100,000		100,000	
(4) 繰延税金資産	120,877		47,864	
(5) その他	14,896		21,960	
貸倒引当金	630		730	
投資その他の資産計	430,727	12.5	470,116	11.9
固定資産合計	538,747	15.7	596,528	15.1
資産合計	3,437,819	100.0	3,956,903	100.0
(負債の部)				
流動負債				
1. 買掛金	146,720		731,658	
2. 短期借入金	200,000		420,000	
3. 1年以内返済予定の長期借入金	126,400		55,000	
4. その他	121,109		153,363	
流動負債合計	594,229	17.3	1,360,021	34.4
固定負債				
1. 長期借入金	417,000		145,000	
固定負債合計	417,000	12.1	145,000	3.6
負債合計	1,011,229	29.4	1,505,021	38.0
(少数株主持分)				
少数株主持分	50,476	1.5	44,056	1.1
(資本の部)				
資本金	1,113,408		1,110,038	
資本剰余金	1,173,781		1,170,411	
利益剰余金	104,110		146,218	
為替換算調整勘定	15,186		18,841	
資本合計	2,376,113	69.1	2,407,825	60.9
負債、少数株主持分及び資本合計	3,437,819	100.0	3,956,903	100.0

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日		(参考)前連結会計期間 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比
売上高	2,394,377	100.0	3,726,560	100.0
売上原価	1,976,088	82.5	3,083,526	82.7
売上総利益	418,288	17.5	643,034	17.3
販売費及び一般管理費	478,365	20.0	732,864	19.7
営業損失( )	60,077	2.5	89,830	2.4
営業外収益	2,125	0.1	4,950	0.1
営業外費用	9,403	0.4	19,614	0.5
経常損失( )	67,356	2.8	104,494	2.8
特別利益	-	-	24,858	0.6
特別損失	2,452	0.1	79,605	2.1
税金等調整前四半期(当期)純損失( )	69,808	2.9	159,240	4.3
税金費用	32,857	1.3	55,745	1.5
少数株主利益又は少数株主損失( )	5,156	0.2	315	0.0
四半期(当期)純損失( )	42,107	1.8	103,180	2.8

3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	当第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日	(参考)前連結会計期間 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純損失( )		69,808	159,240
減価償却費		22,229	34,745
売上債権の増減額(増加 )		421,474	25,825
たな卸資産の増減額(増加 )		118,376	161,974
仕入債務の増減額(減少 )		584,937	337,236
その他		15,528	199,857
小 計		108,194	174,916
利息及び配当金の受取額		1,969	1,853
利息の支払額		5,604	4,287
法人税等の支払額		700	66,246
営業活動によるキャッシュ・フロー		112,529	243,597
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		5,252	18,257
無形固定資産の取得による支出		660	6,131
投資有価証券の売却等による収入		825	39,804
敷金保証金の減少による収入		104,843	
その他		379	4,446
投資活動によるキャッシュ・フロー		99,378	19,862
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(減少 )		220,000	410,099
長期借入金の借入れによる収入		400,000	200,000
長期借入金の返済による支出		56,600	
株式の発行による収入		6,740	4,500
財務活動によるキャッシュ・フロー		130,140	614,599
現金及び現金同等物に係る換算差額		2,185	8,617
現金及び現金同等物の増加額		119,173	382,246
現金及び現金同等物の期首残高		1,148,887	766,641
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		1,268,061	1,148,887

#### 4. 受注及び販売の状況

##### (1) 受注状況

(単位：千円)

期別 区分	当第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日		前第3四半期 自平成15年4月1日 至平成15年12月31日		(参考)前連結会計期間 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
プロフェッショナル・サービス	1,291,410	261,190	2,587,993	1,111,278	3,339,658	954,595
プロダクト・サービス						
自社製品販売	192,200	29,397	308,002	73,948	406,437	79,275
他社製品販売	66,833	178,906	205,842	133,626	605,054	233,596
その他	45,960		49,160		64,612	
計	1,596,404	469,493	3,150,998	1,318,853	4,415,763	1,267,466

##### (2) 販売実績

(単位：千円)

期別 区分	当第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日		前第3四半期 自平成15年4月1日 至平成15年12月31日		(参考)前連結会計期間 自平成15年4月1日 至平成16年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
プロフェッショナル・サービス	1,984,814	82.9	2,025,054	84.0	2,933,403	78.7
プロダクト・サービス						
自社製品販売	242,079	10.1	263,693	11.0	356,800	9.6
他社製品販売	121,523	5.1	72,501	3.0	371,743	10.0
その他	45,960	1.9	49,160	2.0	64,612	1.7
計	2,394,377	100.0	2,410,409	100.0	3,726,560	100.0

(注)当連結会計期間より、従来のWSI(Web System Integration)事業とITC(IT Commercialization)事業という二つの事業セグメントを統一して情報サービスの単一セグメントに変更しております。これに伴い、当第3四半期の受注及び販売実績は、顧客に提供するサービスの種類により分類して表示しております。なお、前第3四半期及び前連結会計期間の受注及び販売実績は、現在の分類に組み替えしております。